

「平成29年度 留守家庭子ども会出前講座」（前期） 実施報告書

環境教育の一環として、不要なものを有効に活用する体験型の講座を通してごみ減量や環境問題について理解を深め、環境意識を高めてもらうことを目的として留守家庭子ども会を対象に環境学習体験型出前講座を実施しました。

【実施状況】

- 1 実施期間 平成29年7月1日～平成29年9月2日まで
- 2 実施先 福岡市内の小学校留守家庭子ども会 20校
- 3 実施人数 1,715名
- 4 出前講座の内容
 - ①ごみ収集やごみ減量に関するお話
 - ・福岡市のごみってどうやって集められてるの？（お話）
 - ・どうしたらごみを減らせるのかな？（スライドによる紙芝居）
 - ②不要なものを使った工作
 - ・木のぬくもりに触れて「ペン立て作り」
 - ・作って・見て楽しい「廃ガラス工作」
- 5 使用した教材、材料等

ぞうさんのぼうし（紙芝居）



紙芝居「ぞうさんのぼうし」（福岡市環境局貸し出し教材）

ぞうさんに捨てられた帽子が森のお友達の工夫のおかげでいろいろなものに変身します。

本当にごみにしていいの？工夫したらまだまだ使えるよ！ということ伝えるお話です。

ペン立て作りの材料と工程



- ① 廃木材を加工してペン立ての土台を作りました。



- ② 使い捨てスプーンやバラ、廃木チップや折り紙など身近な材料を準備しました。



- ③ 材料を使って自由に工作！



- ④ 作ったものをペン立てに飾り付けてオリジナルペン立ての出来上がりです！

廃ガラス工作の材料と工程



- ① 廃ガラス（4色）と廃木材を加工しました。



- ② 廃ガラスを貼る板や型抜きやボンド、ペンなどを準備して廃ガラス工作開始！



- ③ 自由な発想で、板に絵を書いて貼ったり、ガラスの形を利用して貼って、廃ガラス工作の出来上がりです！

【環境出前講座の様子】

・ ごみ収集のお話



・ 紙芝居「ぞうさんのぼうし」



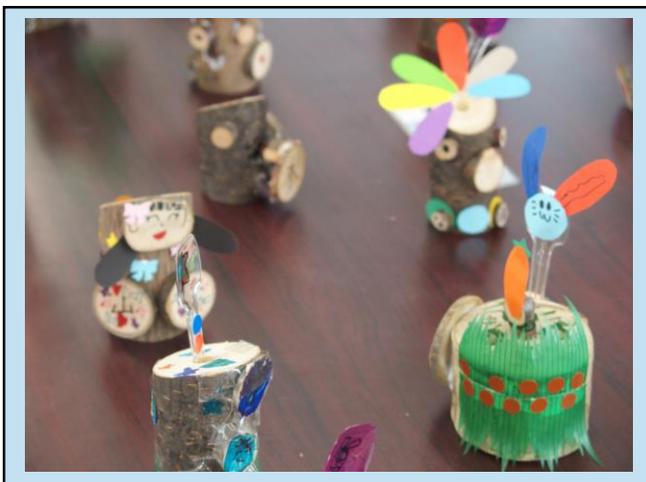
・ 子どもたちの作品「ペン立て」①



・ 子どもたちの作品「ペン立て」②



・ 子どもたちの作品「ペン立て」③



・ 子どもたちの作品「ペン立て」④



・子どもたちの作品「廃ガラス」①



・子どもたちの作品「廃ガラス」②



・子どもたちの作品「廃ガラス」③



・子どもたちの作品「廃ガラス」④



【留守家庭子ども会出前講座を終えて】

今回実施した留守家庭子ども会出前講座では1年生から6年生まで、様々な年齢の子どもたちが一緒に工作をしました。小さい子から大きい子までみんなとても集中し、工作に取り組んでくれました。その結果、オリジナリティ溢れる素晴らしい、可愛らしい作品がたくさん出来上がりました。

また、講座に参加してくれた1,715名の子どもたちから「これからはごみを減らすように頑張りたい」、「使わなくなったものもすぐには捨てず、工夫して使いたいと思った」というごみ減量についての前向きな声や「使い捨てスプーンでこんなものが作れるんだ!」「ごみだと思ってたもので素敵なものができた!」等、たくさんの嬉しい感想を聞くことができました。

出前講座でのお話やもの作り体験から、ごみを減らすことの大切さや、減らすために色々な工夫を考えることの大事さを感じてもらえたようです。

私たち公益財団法人ふくおか環境財団は、環境啓発学習を通じて、今後も次世代により良い環境を残していく取り組みを進めていきます。